

令和6年度 船橋市歯科診療所 中期目標達成状況評価(案)

1. 評価及び評価基準について

中期目標達成状況の評価(案)の作成にあたっては、事務局において各目標の仮評価を行い、それぞれに4段階の採点を行った。評価及び各目標の評価基準は以下のとおりである。

【評価】

- S・・・目標が高いレベルで達成されている
- A・・・目標が達成されている
- B・・・目標が概ね達成されている
- C・・・目標が達成されていない

【各目標の評価基準】

目標1 口腔ケアの充実

各年度の目標値から算出した「可」の患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

各年度の目標値から算出した「維持できた」患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標3 固定診療の患者満足度

目標4 訪問診療の患者満足度

各年度の目標値から算出した「満足・やや満足」の件数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

各年度の指定管理料の予算額に対し、執行率が

- S … 95%未満となっている。
- A … 95%以上、100%未満となっている。
- B … 100%以上、110%未満となっている。
- C … 110%以上となっている。

目標7 研修の実施

- S … 各年度の行動計画以上の回数の研修を実施した。
- A … 各年度の行動計画どおりの回数の研修を実施した。
- B … 各年度の行動計画よりも研修回数が少なかった。
- C … 各年度の行動計画にある研修が実施できなかった。

2. 中期目標達成状況評価(案)

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

評価:S(令和5年度評価:S)

両歯科診療所において、評価対象者174名中、口腔内の状態が「可」と評価された者が160名、実績値は92.0%で、目標値(70%以上)を22.0ポイント上回り、目標値を大きく達成する結果となった。

患者に対しては、それぞれの特性を考慮したブラッシング指導や模型・絵コンテなどを利用した分かりやすい説明をすることで、また介助者(支援者)に対しては口腔ケアの実践的な説明を行うことで、患者と家族双方が口腔ケアの重要性を認識し、口腔衛生に対する意識が改善され、今回の結果につながったものといえる。

今後も、さらなる口腔ケアの充実に取り組んでいただきたい。

目標2. 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

評価:S(令和5年度評価:S)

両歯科診療所において、評価対象者50名中、経口摂取できる状態を維持できた者が50名、実績値は100%で、目標値(70%以上)を30ポイント上回り、目標値を大きく達成する結果となった。

かざぐるま歯科診療所においては、嚥下食の患者が10名中2名、普通食になる改善がみられた。

今後も引き続き、家族や多職種と連携し、患者が経口摂取可能な状態を維持できるような取り組みを期待したい。

目標3. 固定診療の患者満足度

評価:S(令和5年度評価:S)

両歯科診療所において、実績値99.3%で、目標値(80%以上)を19.3ポイント上回り、目標値を大きく達成する結果となった。アンケート内容を確認し、患者の意見をしっかりと吸い上げていただきたい。

アンケートでは、優しく丁寧に診ていただいている、スタッフの対応がよい、説明がわかりやすく親切、などといった声が寄せられていた。

また、アンケート回収箱を使ってアンケートの回収を行うことで、率直な意見を出しやすい状況を確保していた。

目標4. 訪問診療の患者満足度

評価:S(令和5年度評価:S)

両歯科診療所において、実績値96.8%と目標値(80%以上)を16.8ポイント上回り、目標値を大きく達成する結果となった。高い満足度の維持ができるよう取り組んでいただきたい。

訪問診療については、高齢化に伴い今後も需要が増えることが予想されるので、しっかりと準備をしていただければと思う。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所 指定管理料の執行率

評価:S(令和5年度評価:S)

指定管理料の予算額38,676,000円に対して、決算額が28,542,610円となり、実績値73.8%で、目標値(100%以下)から26ポイント以上削減し、目標値を大きく達成する結果となった。

歯科材料や薬品類の管理を徹底し、経費の削減に努めていたほか、地域への周知など患者の増加へ向けた取り組みも行われていた。

目標6 さざんか特殊歯科診療所 指定管理料の執行率

評価:S(令和5年度評価:S)

指定管理料の予算額59,807,000円に対して、決算額が50,567,462円となり、実績値84.6%で、目標値(100%以下)を15ポイント以上削減し、目標値を大きく達成する結果となった。

次年度以降も、材料の見直し等による経費の削減に努め、引き続き安定した診療所運営を行っていただきたい。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

評価:S(令和5年度評価:S)

医療安全研修を4回、救急蘇生実習を含む講習会を1回、それぞれ集合形式とWeb形式を併用したハイブリットな形で開催し、歯科診療及び関連する知識の向上に努めていた。また、上記のほか、学術講演会や連絡協議会を実施し、さらなる医療サービスの向上および診療所内でのスタッフ間の連携や情報共有等に努めていた。

今後も同様の研修を継続的に行い、安心安全な医療の提供に努めていただきたい。